



とうほう SDGs PRESENTS

金融経済教室を行いました（郡山女子大学様）

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、郡山女子大学（理事長 関口 修）様が開講する1年生対象の「キャリアデザインI」の一環として、金融経済に関する講義を実施しましたのでお知らせいたします。

当日は、受講者60名を対象に、「経済的側面から考えるライフプランニング」をテーマとして、家計管理の大切さや、ライフイベントでかかるお金、資産形成の必要性、金融トラブルへの予防対策等について講義を行い、受講者は今後の人生で関わるお金の知識を学びました。

当行では、地域の皆さまがお金や経済について正しい知識を持ち、豊かな社会生活を送ることができるよう、金融知識向上のための金融経済教室を随時開催しております。当行の取組内容やお申込み等につきましては、[こちら](#)よりご覧ください。

記

日 時	2024年11月1日（金）9：00～10：30
対 象	郡山女子大学 1年生 受講者60名
講義内容	<ul style="list-style-type: none"> ・銀行の役割 ・人生において必要となるお金（家計管理、ライフプランニング） ・キャッシュレス決済の利用方法と注意点 ・お金を借りること（多重債務への注意） ・資産形成の必要性 ・金融トラブルの事例と対策
学生の感想 （一部）	<ul style="list-style-type: none"> ・収支のバランスをしっかりと把握し、今後のライフイベントに備えていきたい。 ・どんなものにどれだけお金がかかるのか、家族で話す機会を増やそうと思った。 ・「お金」との関わり方にもたくさんの学びがあり、使い方だけでなく資産形成の必要性についても知ることができ、さらに興味が沸いた。 ・金融トラブルについても身近にある危険や詐欺の手口を知ることによって、自分自身を守る意識が高まった。

〈出前授業の様子〉



これからのお金との関わり方について考える学生たち

関連するSDGs



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以上